

平成22年度 実施メニュー実施結果表

取組名	間伐材の利用・未利用材等の木質バイオマス資源の需要拡大 (新規)
流域名	磐城
実施箇所及び 実施日	磐城森林管理署 軽井沢国有林 19わ林小班 平成22年8月26日
取組の背景及 び必要性	林地残材などの未利用資源の端材や短材は燃料としての活用が見込まれ原料が不足する状態が続いている。コンテナによる集荷システムは重要であり、汎用させることが求められている。
取組の内容	<p>磐城森林管理署では、福島県、いわき市、いわき・双葉地方の林業関係者等に参加協力要請を行い、管内の国有林において、専用コンテナによる林地残材集荷システムを定着・拡大するために「森林バイオマス資源回収システム現地見学会」を開催した。</p> <p>専用コンテナは、鉄製の縦1.22m、横1.25m、長さ2.12m、容積約3m<sup>3</sup>の箱形であり、造材作業において端材など短尺材を積込み、トラックに4基のコンテナを積載して山土場からチップ工場まで運搬する。</p> <p>高性能林業機械と作業を組み合わせることにより、造材から集荷まで効率的な作業が可能である。</p>
国有林担当 部局・役割	磐城森林管理署：フィールドの提供 企画 募集 講師
連携協働相 手先・役割	磐城流域いわき地区・相双地区林業活性化センター 県・いわき市、森林組合 磐城林業協同組合：誘導・引率、作業の実施、説明

【 参 考 資 料 】

取 組 名 間伐材の利用・未利用材等の木質バイオマス資源の需要拡大（継続）



高性能林業機械を使用し、  
造材しながら端材を専用  
コンテナへ



コンテナをフォワーダに  
積載



移動式破砕機によるチッ  
プ化

平成 22 年度 実施メニュー実施結果表

取組名	緑の雇用対策へのフィールドの提供（継続）
流域名	磐城
実施箇所及び実施日	磐城森林管理署管内 平成 22 年 4 月 30 日から 平成 23 年 3 月 31 日まで
取組の背景及び必要性	林業就労者の確保と定着に向けて企業からフィールドの提供が求められている。
取組の内容	1 年目の基本研修 41 人、2 年目の高度な技術習得 45 人、3 年目森林施業効率化研修 3 人を国有林のフィールド 350ha において 19 事業体により実施した。
国有林担当部局・役割	磐城森林管理署：フィールドの協定
連携協働相手先・役割	素材生産業者 立木購入業者・県 (研修生の受け入れ・指導)

【参考資料】

取組名	緑の雇用対策へのフィールドの提供（継続）
-----	----------------------



基本研修（伐倒）



技術高度化研修（かかり木の処理）

平成22年度 実施メニュー実施結果表

取組名	上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供・林業体験活動等（継続・拡充）
流域名	磐城
実施箇所及び実施日	磐城森林管理署新舞子浜国有林 平成22年4月17日、7月24日 磐城森林管理署庁舎 平成22年10月14日 木戸川・四時・真野ダム 平成22年7月19・25日 いわき市平運動場 平成22年11月6日・7日
取組の背景及び必要性	地球温暖化防止等環境問題に対する関心が高まる中で、森林及び林業に理解と関心を深めることが重要である。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いわき青年林業会議所は、「新舞子浜」において、約50人が参加し抵抗性クロマツ300本を植栽した。（平成22年4月17日）</li> <li>また、「新舞子浜」において、約40人が参加し植栽したクロマツの下刈作業を実施した。（平成22年7月24日）</li> <li>・ 平第二小学校は、森林の役割の学習と木工クラフトを実施（平成22年9月14日）</li> <li>・ 「森林と湖に親しむ旬間」としてダム祭りに参加し、木工クラフトを通し森林の大切さを学習。（平成22年7月19・25日）</li> <li>・ いわき産業祭に参加し、木工クラフトを通し森林の大切さを学習。（平成22年11月6日・7日）</li> </ul>
国有林担当部局・役割	磐城森林管理署職員（企画・実行・講師）
連携協働相手先・役割	いわき青年林業会議所、平第二小学校、各ダム祭り実行委員会、いわき産業祭運営委員会（企画・募集・実行）

【 参 考 資 料 】

取 組 名	上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供・林業体験活動等（継続・拡充）
-------	--



平第二小学校森林教室



土壌の働きの実験



木エクラフトの実施



完成した作品

## 平成 22 年度 実施メニュー実施結果表

取 組 名	ボランティア等民間団体が行う森林整備等への支援（継続）
流 域 名	磐城
実施箇所及び実施日	磐城森林管理署 戸渡国有林 213、214 林班
取組の背景及び必要性	いわき市小川町戸渡地区の民有林と国有林を含め、森林環境教育や下流住民の交流に資することを目的として NPO 法人いわきの森に親しむ会が自然観察会の開催、自然歩道の整備等を平成 20 年度から実施し継続するものである。
取組の内容	<p>ボランティアの森として協定しているフィールドにおいて、樹木名板を利用した歩道マップの作成と歩道修理を実施した。</p> <p>民有林における施設整備等実行について助言を行うとともに、民有林、国有林を一体とした森林体験学習の場としての利用の推進を図っている。</p>
国有林担当部局・役割	磐城森林管理署：助言 フィールドの提供
連携協働相手先・役割	県・市・NPO 法人：協議会の実施、森林整備